

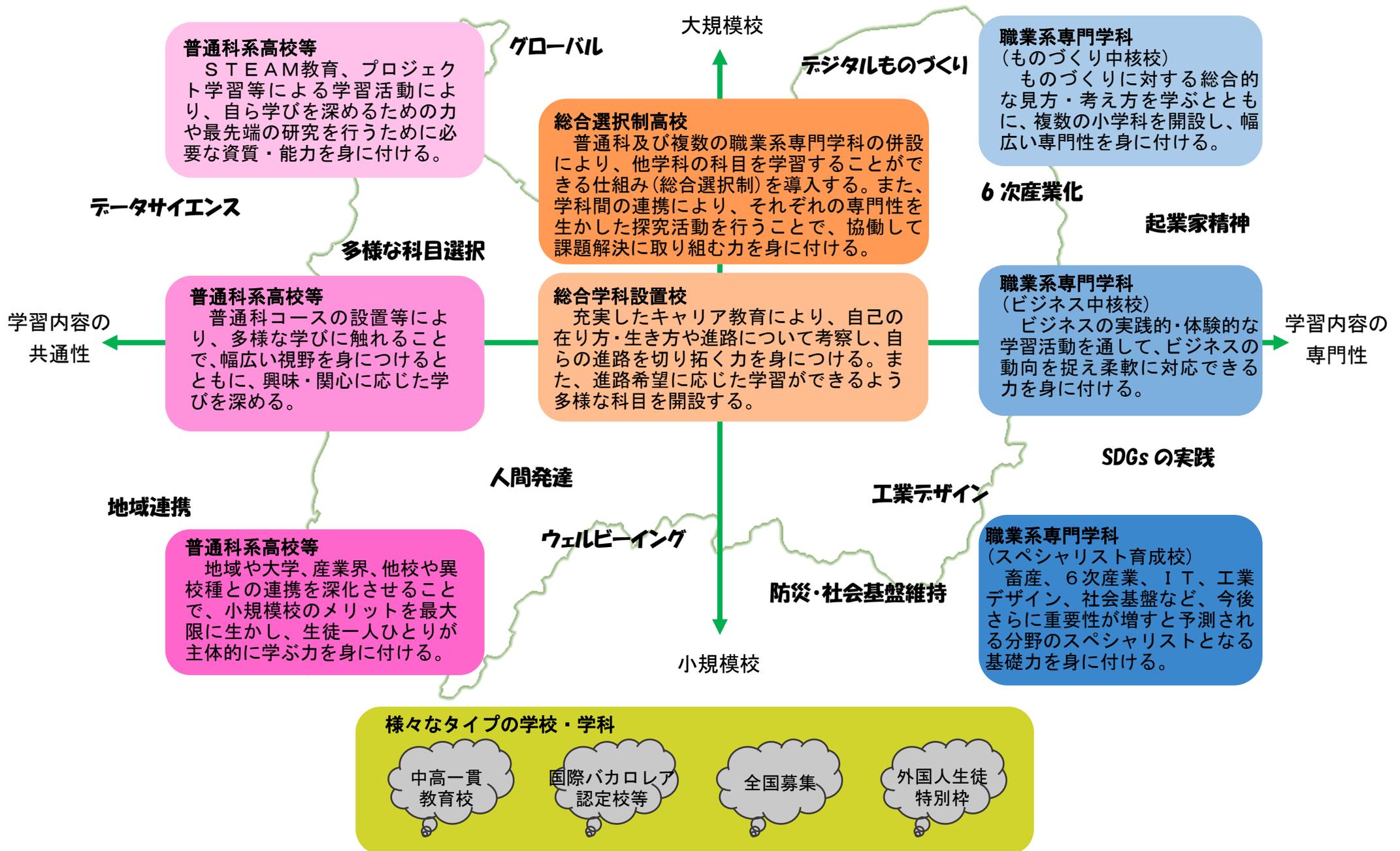
「県立高校教育振興の基本的な方針について（提言）」を踏まえた  
県立高校の目指す姿

《基本理念》

魅力ある高校教育を通じた「ウェルビーイング」の向上  
～学びたい、学んでよかったと思える高校づくり～

県立高校教育振興検討会議の提言で示された、様々な学科構成と学校規模を組み合わせ、幅広い選択肢を提供できるよう、今後の中期的な子どもの減少などの社会情勢の変化や産業界のニーズ、学校教育の現状なども踏まえ検討し、「こどもまんなか」の視点で、「学びたい、学んでよかったと思える高校づくり」を目指します。

# 様々な学科構成 × 様々な学校規模 = 幅広い選択肢の提供



# 県立高校の学科・コースの見直しに関すること

## 普

**情報活用・データサイエンス**  
莫大なデータの分析や解析をし、課題を解決することができる知識・技能を身に付けます。



## グローバル

国際社会で活躍できる英語力と、社会科学や自然科学の視点から世界や日本の諸課題を解決できる知識・技能を身に付けます。



## 人間発達

大学教員やカウンセラー等外部講師による授業、連携小中学校等での特別活動を通して、人間発達に関する知識を身に付けます。



## 多様な科目選択

キャリア教育を充実するとともに、様々な分野の科目を開設し、一人ひとりの進路に応じた学習を実現します。

## 地域連携

地域や企業、大学等との連携を深め地域課題等をテーマとした探究活動を実践し、主体的に学びを深める力を身に付けます。



**もっと普通科!**  
教科等横断的な学び? 学校外との連携の体制構築? AIを活用した学び?

## 農

### 命を学ぶ

水稻や野菜の栽培・販売、肉牛の飼育・繁殖、ペットの飼育・保護などに関する知識・技能を身に付けます。



### 活用を学ぶ

食品製造、園芸・造園、バイオテクノロジーなど動植物の活用に関する知識・技能を身に付けます。



**もっと農業科!**  
専門特化した部活動(牛部? ドローン部?)

## 工

入学後に小学科(専門性)を選ぶことができる一括募集の実施を検討

### ITの活用

プログラミングや様々な事象のシミュレーションなどの技術、デジタルものづくりに関する知識・技能を身に付けます。



### 工業デザイン

デザインで産業に付加価値を持たせる力、環境や社会基盤をデザインする力を身に付けます。



### 防災・社会基盤

近年多発する自然災害に対応するため、防災・社会基盤の維持に関する知識・技能を身に付けます。



**もっと工業科!**  
実習服のデザイン変更? 女子生徒も学びやすく? 進学を重視した科目選択?

## 総合選択制高校? 総合学科って何?

### 総合選択制高校では、

普通系学科と複数の職業系専門学科が設置されており、在籍する学科以外の科目を学ぶこともできます。また、複数の学科がそれぞれの特色を活かし栽培・製造した食品や製品を商品化し、販売まで連携して取り組んでいます。



### 総合学科設置校では、

普通系科目から専門科目まで幅広い科目が開設されています。1年次からの充実したキャリア教育により、自己の在り方や生き方について考えた上で、一人ひとりが、どの教科を中心に学ぶかを決定し、2年次からは進路実現に向け、系列に分かれて学習することができます。

**普通系科目**  
**農業科目、商業科目**  
**家庭科目、福祉科目**  
**保健体育科目**  
**芸術科目**

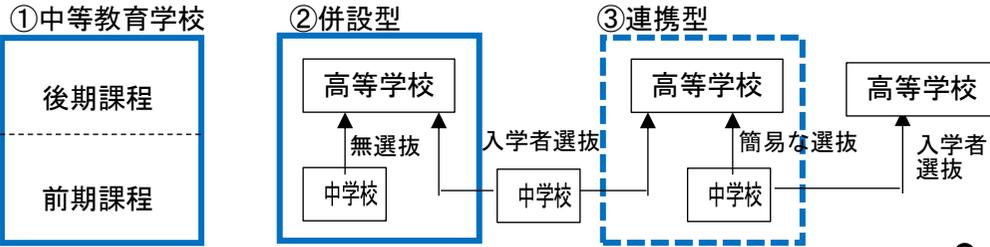
これにしよう!



# 様々なタイプの学校・学科に関すること

## 中高一貫教育校

- ・中学校からの6年間にわたる継続的・計画的な教育活動を行う学校です。
- ・実施形態には3つのタイプがあります。



- ＝検討の視点＝
- ・中高一貫教育校のメリットは？効果は？3つのタイプの違いは？
  - ・地元中学校へ就学する生徒が減少するのでは？
  - ・受験指導重視ではない形がよいのでは？
  - ・13歳から18歳の成長過程にどのような形がよいのだろう？

## 国際バカロレア認定校等

- ・国際的に通用する大学入学資格が取得可能な学校です。
- ・課題論文、批判的思考の探究等の特色的なカリキュラム、双方向・協働型授業により、グローバル化に対応した素養・能力を育成する教育プログラムです。（日本の学習指導要領とのマッチング等別途検討が必要。）
- ・国際バカロレアの他、ケンブリッジ・パスウェイなどの国際教育プログラムもあります。



- ＝検討の視点＝
- ・語学に加え、文化や歴史など教科横断的な授業がよいのでは？
  - ・制約条件が多くなるのでは？
  - ・普通科コースなど、多くの生徒を対象にできる方法がよいのでは？
  - ・施設設備や専門的な教員は確保できる？

## 全国募集

- ・全国募集とは、生徒単独の移住を前提とした県立高校への受入れ方法です。
- ・現在、38都道府県で実施されています。
- ・世界文化遺産や伝統文化を教材とした特色ある教育活動の門戸を県外生徒に広げるため、地域の協力による県外生徒の受入れ体制が整ったことを踏まえ、南砺平高校で令和7年度から全国募集を実施します。

(経緯)

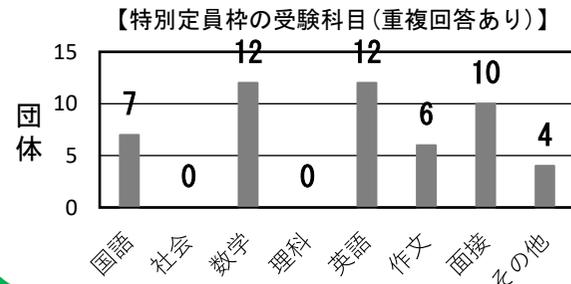
- R5.7 南砺市から県への要望書提出
- R5.8 「魅力ある高校づくりについての講演会」開催
- R5.11 南砺平高等学校全国生徒募集準備会設置
- R6.4 県教育委員会において、南砺平高校での全国募集実施を決定



- ＝検討の視点＝
- ・全国募集にあたり、スキー部や郷土芸能など特色ある取組みや魅力ある教育活動をどのように発信するか？

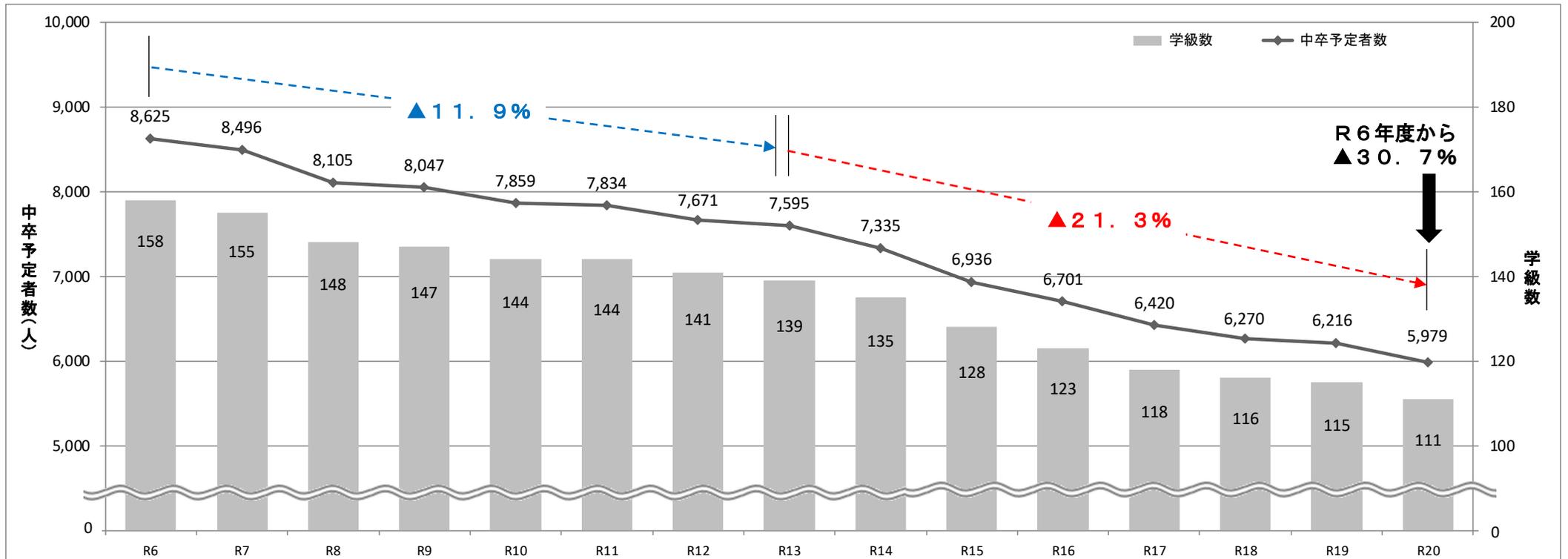
## 外国人生徒に係る特別入学校

- ・本県では、入国後6年以内の外国人生徒から申請があった場合、検査問題の漢字にふりがなを付すこととし、日本での生活が短いことで、日本語での受検が困難である生徒に配慮しています。
- ・令和6年度の入学選抜では、21団体が外国人生徒に係る特別入学校を設定しています。
- ・特別定員枠では「学力検査の検査教科の軽減」や「作文や面接による検査」などを行っています。



- ＝検討の視点＝
- ・入学後の授業はどうするの？
  - ・日本語や英語以外の言語に対応できる人材は？
  - ・入学前からの支援体制も必要なのでは？

# 【参考資料】今後の中卒予定者数及び学級数の見通し



| 年 度                                    | R6    | R7    | R8    | R9    | R10   | R11   | R12   | R13   | R14   | R15   | R16   | R17   | R18   | R19   | R20   |
|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 中卒予定者数(推計)* <sup>1</sup>               | 8,625 | 8,496 | 8,105 | 8,047 | 7,859 | 7,834 | 7,671 | 7,595 | 7,335 | 6,936 | 6,701 | 6,420 | 6,270 | 6,216 | 5,979 |
| R6年度の在籍学年                              | 高1    | 中3    | 中2    | 中1    | 小6    | 小5    | 小4    | 小3    | 小2    | 小1    | 5歳    | 4歳    | 3歳    | 2歳    | 1歳    |
| 学級数(推計)* <sup>2</sup>                  | 158   | 155   | 148   | 147   | 144   | 144   | 141   | 139   | 135   | 128   | 123   | 118   | 116   | 115   | 111   |
| 前年度比                                   |       | ▲3    | ▲7    | ▲1    | ▲3    | ±0    | ▲3    | ▲2    | ▲4    | ▲7    | ▲5    | ▲5    | ▲2    | ▲1    | ▲4    |
| R6年度比                                  | 基準    | ▲3    | ▲10   | ▲11   | ▲14   | ▲14   | ▲17   | ▲19   | ▲23   | ▲30   | ▲35   | ▲40   | ▲42   | ▲43   | ▲47   |
| 34校を維持した場合の平均学級数(推計)                   | 4.6   | 4.6   | 4.4   | 4.3   | 4.2   | 4.2   | 4.1   | 4.1   | 4.0   | 3.8   | 3.6   | 3.5   | 3.4   | 3.4   | 3.3   |
| 平均学級数4.6を* <sup>3</sup> 維持する場合の学校数(推計) | 34    | 33    | 32    | 31    | 31    | 31    | 30    | 30    | 29    | 27    | 26    | 25    | 25    | 25    | 24    |

\*1 当該年度の学級数の算定基礎となる、前年度の中学校卒業予定者数を記載。R6～R14は学校基本調査(R5.5.1)の在籍者数、R15～R20は人口移動調査(R5.10.1)に基づく推計。

\*2 中学校卒業予定者数(推計)をもとに、法律に基づく1学級40人を前提として、また、公私比率を70.8%と仮定した、学級増減数の推計値。

\*3 平均学級数4.6を維持する場合の学校数は、各年度の学級数を4.6で除した数(小数点以下切り捨て)